



## 亀田郷土地改良区

新潟県新潟市江南区東早通1丁目2番25号  
〒950-0148 TEL 025 (381) 2131 FAX 025 (382) 6756  
ホームページ <http://www.kamedagou.jp>

発行責任者

理事長 齋藤 博文

● 亀田郷土地改良区シンボルカラー ● 農地 ● 水をイメージ



あづみネット

かめだごう

組合員 4,567人 : 横越 941 / 大江山 781 / 亀田 704 / 両川 454 / 曾野木 482 / 鳥屋野 184 / 山湯 221 / 石山 232 / 大形 568 平成29年3月31日現在

杉本理事  
(亀田)佐藤総務副会長  
(両川)野上理事  
(曾野木)田中理事  
(大形)田中事業副会長  
(山湯)渡辺総務部長  
(鳥屋野)齋藤理事長  
(石山)小林副理事長  
(大江山)青木事業部長  
(横越)

理事長 齋藤 博文 (石山工区)  
副理事長 小林 進 (大江山工区)

去る4月11日に理事会を開催し、新理事の互選により理事長・副理事長および総務・事業部会の正副部長が選任され、新しい体制が決まりました。

## 理事長挨拶

齋藤 博文

組合員の皆様には日頃より当改良区の事業運営等につきまして、ご支援ご協力を賜り心より感謝を申し上げます。

さてこの度、去る4月11日の理事会において、新たな理事体制の中で理事の互選により理事長に就任させて頂き、責任の重さを痛感しております。農業情勢が大きく変わろうとしている状況下において、今後の土地改良区運営を考える極めて重要な時期であり、組合員の皆様の負託に応え亀田郷土地改良区の運営を行っていきたく思っております。

高齢化と人口減少の進む中、農業農村を取り巻く環境は非常に厳しい状況にあります。

新体制では、組合員と役職員が一体となって改革に取り組むことによって、良い結果がでると確信しております。新しい取り組みとして、改革の三本柱を考えております。

### 1. 財政・組織の健全化

#### (1) 財務諸表の作成

土地改良区体制強化事業に取り組む中で、会計処理に複式簿記の導入を目指し、財務諸表を作成する事で財政の状況を的確に把握し、財政の健全化を図る。

#### (2) 経費の削減と収入計画の立案

組織の機能を損なわない範囲での経費削減と収入計画を立案し、財政のバランスを図る。

#### (3) 外部専門家による監査と勉強会の開催

公認会計士、弁護士等による勉強会を開催し、役職員一同一丸となって、意識改革を促し職務にあたる。

### 2. 低コスト維持管理体制の確立

#### (1) 大区画は場整備事業の推進

多様な農業を維持する中で、担い手が継続して営農できる条件整備として行政と連携し、ほ場の区画拡大事業を強力に推進し、営農及び施設維持管理コストの低減を実現する。

#### (2) 行政との連携強化

行政との連携を深めて、亀田郷土地改良区所有の排水路、農道等を有効活用し、公益性を高めると共に施設の維持管理経費の軽減を図る。

#### (3) 施設更新計画の再検討

土地改良事業に関する勉強会等を開催し、利便性の高い事業を検討する。施設更新計画は多角的視点から再検討し、全体の整合性を図る。

### 3. 地域振興の推進

鳥屋野湯南部開発計画を着実に推進すると共に、新潟発展のかなめとして亀田郷全体の地域振興を推進する。

以上の改革計画が速やかに遂行できるよう進めてまいります。厳しい船出ですが、組合員各位のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。